

社員による社会貢献基金「フライングスター基金」車いす送迎車7台を寄贈

アステラス製薬株式会社（社長：野木森雅郁、以下「アステラス製薬」）の社員による社会貢献基金である「フライングスター基金」は、このたび会社とのマッチングギフト方式により、全国の7箇所の福祉施設に7台の車いす送迎車を寄贈することを決定しましたのでお知らせします。同基金による車いす送迎車の寄贈は、社会貢献活動の一環として1997年より毎年数台の規模で続けているもので、このたびの寄贈により累計で132台^{*1}となります。本基金の名称に使われている「フライングスター」とは、未来に向かって進む美しく輝く星を表すアステラス製薬のコーポレートシンボルの名称です。

本基金は、ささやかでも継続できる社会貢献活動を目的に、社員が中心となって1996年9月に発足した基金であり、人々の健康と福祉の向上に寄与することを活動目的としています。同基金への参加は社員の自由意思に委ねられていますが、現在、アステラスグループ社員約3,800名が参加しています。加入者は毎月の給与より100円を基金に積み立て、それに会社が同額を拠出したものを原資として年1回の寄付を実施する仕組みになっています。

今回寄贈する車両は、ダイハツの車いす移動車^{*2}で、車いすの固定が簡便であるほか、短いスロープで車椅子ごと乗り降りできるよう設計された軽自動車です。寄贈先は、肢体が不自由な方々の生活支援や訓練、仕事のための施設などが選ばれました。寄贈された車は施設に通う際の送迎や屋外訓練時の移動などに役立てられる予定です。

< 寄贈先 >

北海道室蘭市（* ² ）	：多機能型地域交流ハウス「があだばーと」
神奈川県小田原市	：「第2ありんこホーム作業所」
新潟県燕市（* ² ）	：「ひまわりの家自立訓練所」
福井県福井市（* ² ）	：「福井市肢体不自由児（者）協会」
愛知県一宮市	：一宮市肢体不自由児者父母の会「ポプラ児童クラブ」
滋賀県守山市	：「Family&Life.Support.System 湖南 FLSS」
岡山県岡山市	：NPO 法人たびだちの会「たびだち作業所」

アステラス製薬は、医療、健康、福祉、環境、文化など、さまざまな分野で地域社会とのふれあい活動や社会貢献活動を推進しています。その一環として社会貢献活動に積極的に取り組んでおり、「フライングスター基金」を通じた活動のほか、9月9日の「救急の日」には全国自治体へ救急自動車を寄贈するなど様々な活動を行なっています。

*1：2003年は記念事業として80台を寄贈。

*2：積雪の多い地区には「ダイハツ アトレスローパー」を、それ以外の地区には「ダイハツ タントスローパー」を寄贈いたします。

以上